

平成30年度第1回流山市中小企業資金融資運営委員会 会議録

日時：平成30年7月11日（水）10時00分から11時30分

場所：第2庁舎3階 306会議室

出席委員：流山商工会議所専務理事 上坂 操

（敬称略） 千葉銀行流山支店長 児島 正人

流山商工会議所常議員 小山 忠士

市民代表 青木 俊雄

市民代表 中 政之

事務局：流山市役所 経済振興部長 亀山 隆弘

流山市役所 経済振興部 次長兼商工振興課長 渋谷 俊之

流山市役所 経済振興部 商工振興課課長補佐兼商工活性係長 竹之内 裕樹

流山市役所 経済振興部 商工振興課商工活性係 主事 金子 知樹

傍聴人：なし

議題：

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 委員長の選出
- 4 報告事項
 - （1）平成29年度融資実績について
 - （2）平成30年度融資状況について
 - （3）セーフティネット保証認定状況について
 - （4）他市の状況について
- 5 その他
 - （1）最新の金融情勢等について
児島委員（千葉銀行流山支店長）からの説明
- 6 閉会

議事録：

- 1 開会
（亀山部長よりあいさつ）
- 2 委嘱状の交付
【井崎市長より委嘱状を交付】
- 3 委員長の選出
【委員の推薦により上坂委員を選出】

4 報告事項

(1) 平成 2 9 年度融資実績について
(事務局より説明)

委 員：資料 1 の説明にて、創業支援資金融資の実績があるが、業種は何か。

事務局：業種は障害児童の発達支援事業であった。創業に伴う創業支援資金であった。

委 員：経営者は女性ですか。

事務局：男性である。

委 員：近隣市である松戸市は、制度融資の実績が無い。ホームページ等をみると政策金融公庫等の利子補給を中心に行っているようだが、制度融資自体廃止しているのか。

事務局：現在松戸市では、制度融資自体行っていない。県制度融資の中の 5 種類（事業資金、小規模事業資金、創業資金、挑戦資金、経営力強化資金）とマル経融資を対象とし、利子補給を行っている。

委 員：事業承継や、後継者問題に関する独自の支援策等について取り組んでいる自治体もある。流山市ではそういった取組はあるのか。

事務局：流山市では、現時点では独自の支援策は無い。

委 員：融資の借受者は、融資の実行までの期間が短ければ短い程助かる。

事務局：流山市では平成 2 5 年度までは、こちらの委員会で融資の可否の審査をして頂いていたが、融資申込から承認が下りるまで時間がかかってしまうことから、現在の形式（商工会議所が融資申込先ごとに実態調査をし、信用保証協会へ書類を提出する）に変更されている。

(2) 平成 2 9 年度融資状況について
(事務局より説明)

(3) セーフティネット保証認定状況について
(事務局より説明)

(4) 他市の状況について
(事務局から説明)

委員：八千代市等で融資の件数、金額が増加しているが、制度の変更以外で要因はあるのか。また、流山市としてはどのような市を参考にしているか。

事務局：八千代市等でも住宅地域として発展しているが、制度の変更以外での要因は分からず、事務局で把握しているのは、八千代市においては、協調倍率の増加、融資利率の引き下げたこと、袖ヶ浦市ではいくつかの市外の金融機関の支店でも制度融資の取扱を可としたことが主な要因であると聞いている。

4 その他

(1) 最新の金融情勢等について
児島委員（千葉銀行流山支店長）からの説明

国内景気全体・日銀短観・長期金利・物価・為替、株価・千葉県経済のトレンドについて説明された。

最後に事務局から事務連絡の後、閉会。